

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/12/31

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %)

<展望> 『脚力・戦歴共に「岩崎」が断トツ』

半年前の弥彦を逃げて3連勝してから11月の当地小倉に松阪、そして直前の川崎を自力で4回も優勝してる①(岩崎)、今回は相手強力な事もあるが、調子一息で決勝進出に失敗、このまゝで新年は迎えたくないので、令和5年の最終戦は内容にも拘って圧倒的人気に応える押し切り。初日の3着で小倉戦は4連続優出は大丈夫と思われた②(河内)、それで油断した訳でないが、2日目は位置取り・運行共に中途半端で乗れなかったもの、こゝは目標絞っての追い込みで連突入。負け戦に成れば負けたくないの気持ちに成るのか勝率は高い③(渡口)。元気に走るのを身上にしてる④(加藤)が続く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 岩崎ゆみこ 未来さんのダッシュが凄くて、それで叩けなかった。自力です。
- 2 河内桜雪 被らない様にしたが優出に失敗したのは悔やしい。自在。
- △ 3 渡口まりあ 動いてはみたがダメでした、練習します。流れ見て。
- × 4 加藤 恵 外を思い切って行くべきでした。最終日こそは何でも。
- 5 橋本佳耶 調子は良くないですね、疲れてるのかも。何でも。
- 6 宮西令奈 思った位置が取れなかったのが全て。流れ見て。
- 7 日野友葵 只単に脚が無かったと言う事です。取れた位置から。

<展開予想>

← 【1】 2 【3】 7 【4】 【5】 6

<穴を探る> (岩崎)は連連対外さない。

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2-3 4

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『広島トリオで独占濃厚』

立川グランプリで松浦悠士が優勝した事もあり、大いに盛り上ってるのは広島の手、この①(増田)も例外でなく、2日目は前を取るや赤板から凄い蛇行先行で高田大輔の2着に残る大健斗、②(吉永)⑥(志村)の先輩に任された事で再度の突っ張り先行か。(吉永)は後輩がそこ迄やってくれたら捲りを止めるのが仕事。3番手の(志村)は2日目が良かったのは楽しみ。九州は1車に成った④(神開)は誰にも気兼ねせず好きに走れるのは有利でしかない。尚自力型なのに今回は動き鈍い③(大和)だけど、このまゝではダメなので来年に繋がる自力で穴を出す。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 増田 仁 大輔(高田)に抜かれたのは仕方無い。先輩と決める自力。
- 2 吉永和生 前が競りに成るとは。志村さんと話して、仁(増田)。
- 3 大和航平 前が流してたので行ってみたが力不足。自分で。
- × 4 神開一輝 流さずしっかり踏むべきでした。単騎。
- 5 橋本祐司 前に付いて行けないのが現在の調子。決めず。
- △ 6 志村達也 前に付いて行ったら3着でした。広島で3番手。

<展開予想>

←【1】26【4】【3】5

<穴を探る> (神開)の捲りが狙い。4-1 4-3

2車単 1=2 1-6 1-4
3連単 1=2-46

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 45%)

<展望>『脚力拮抗、波乱の3分戦』

今回の②(栗本)は調整に失敗したのか珍しく仕掛け遅れてるが、このまゝでは終われないし、ラインの①(飯尾)に任された事で捲りと決めず、前を取ったら突っ張りは充二分に考えられる若者。お世辞にも調子良いとは言えない(飯尾)だが、元々の力はこんなものでなく、修正したものと信じて。連日、逃げるものゝ報われてない④(和泉)は、先輩⑥(松本)と2車でも逃げる事に迷いは無いアグレッシブなヤング。③(大庭)に任された⑤(中村)は昔取った杵柄で逃げ主体の自力に決めたのは楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 飯尾主税 前と口が空いた所を当たられた自分のミス。栗本の番手。
- 2 栗本武典 ④番と踏み出しが合ったにしても良くない。自力です。
- 3 大庭正紀 大和に任せた結果なので。こゝは美千隆(中村)。
- ▲ 4 和泉尚吾 後が競りに成るとは思わなかった。2車でも自力。
- × 5 中村美千隆 自分のタイミングで行ったが無理でした。任されたので自力。
- 6 松本充生 付いて行く分には余裕あった。後輩、和泉。

<展開予想>

←【2】1【5】3【4】6

<穴を探る> 愛媛コンビで決まる。4-6

2車単 1=2 1=4 1-5
3連単 1=2-45

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『自力に決めた「吉岡」汚名返上の自力戦』

予選は中途半端な運行で人気を裏切った①(吉岡)、2日目は後輩和泉尚吾は逃げてくれたのに、内から来た樋口絢土に競り負ける不手際、このまゝでは来年からの闘いに影響するので、「単騎でも自力」とコメントしたら、④(高橋健)が付いてくれる事に成り勇気百倍。自力を残してる③(藤田)は任されても自信無いで、どうやら「一人でやりたい」と言った模様。着程悪くない筋金入りの自力型②(下沖)、小倉バンクは得意にして居り、⑥(為田)が後なら捲りは考えず逃げ一本。そこで、地元⑤(城戸崎)は流石に3番手とは言えず、単騎に決めたのはプライド。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉岡伸太郎 ⑥番に競り負け、前にもファンにも迷惑掛けた。自力。
- 2 下沖功児 慌てず行けたが、踏み出しは甘かった。自力です。
- × 3 藤田竜矢 同級生の恵介(山本)が強かった。こゝは単騎。
- △ 4 高橋健太 竜矢(藤田)と話して、行けるなら初めての吉岡君。
- 5 城戸崎隆史 もう少しやる事はあったかも。こゝは納得したいので単騎。
- 6 為田 学 下沖とは南九州の同支部なので、番手主張する。

<展開予想>

←【1】4【3】【2】6【5】

<穴を探る> 南九州コンビが狙い。2-6

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1-2=4

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『積極果敢「堀」がしっかり逃げる』

予選の③(堀)は先輩工藤政志と⑥(山本)を連れて赤坂から2周を逃げ、2着とは僅差の勝負を演じて居り、準決は同期中川聖大に前を取られた事で突っ張られたが、やるだけの事はやってるので、後2人のアドバンテージを活かし押し切る。準決で落車した②(小橋)、体は大丈夫でもフレームが壊れてしまい、借りたのは何と山崎芳仁(福島)が小倉に寄贈してたフレームとか、思わぬ伸びをするかも。(山本)迄が本線。2日目の捲りこそが現在の調子は④(後藤)、控え目なコメントしてるけど、やる気はあり、先行型(堀)と⑦(玉村)が派手にやり合った時は、①(福田)を連れての捲りは是非狙って欲しい。

<出場予定選手コメント>

- × 1 福田真平 後輩林が強かった。後藤君。
- 2 小橋明紀 体は大丈夫。フレームは山崎芳仁のがこゝにあったので。後輩堀。
- ◎ 3 堀 航輝 聖大(中川)の突っ張りにやられた。2車でも先行基本。
- △ 4 後藤祐貴 展開に恵まれただけです。任されたので自力。
- 5 近藤修康 何とか藤井に付いて行った。元気(玉村)に任せる。
- 6 山本恵太郎 展開なので仕方無い。こゝは青森の3番手。
- 7 玉村元気 今日自分の距離でなかった。先行主体の自力。

<展開予想>

←【3】26【4】1【7】5

<穴を探る> 中近コンビで独占。4=1

2車単 3=2 3-4 3-1
3連単 3-2=6 3-4=1

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『適性出身の大物「浮島」こゝは決める』

水泳を15年間やった抜群の運動能力で123期を適性で合格した③(浮島)、前回平の1・2班戦優勝が大きな自信に成ったのか、新人にしては初々しさには欠けるが、これはバスケットボールからスターの座に駆け上った同県の先輩、佐々木悠葵を真似てるのかも、それが準決勝の敗退、現在はもっとガムシャラに攻める時では、予選で連携した②(山崎)だけでなく、⑦(樋口)に任されたなら、捲りでなく逃げて押し切りたい。予選の逃げは見事だった④(大谷)は、こゝで同期⑤(蓮井)に任された事で、新人に厳しさを教える再度の逃げかも。準決で奇跡的に落車を避けた①(櫻井)はツキを味方に。穴は一発ある⑥(高倉)の単。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 櫻井 丈 落車を避けただけでも。こゝは決めず。
- 2 山崎輝夫 内へ行くなら思い切って行くべきでした。予選同様、浮島。
- ◎ 3 浮島知希 力出し切れず悔しい。反省しかない。後2人と決める自力。
- 4 大谷靖茂 溜めて一発狙ったが被り、仕掛け遅れた。自力。
- 5 蓮井祐輝 元気(玉村)に悪い事した。同期大谷さん。
- × 6 高倉俊宏 後藤の前に居るべきですよ、それで捲り遅れた。単騎。
- 7 樋口絢土 流れの中で勝負しました。関東で3番手。

<展開予想>

←【3】27 1 【4】5【6】

<穴を探る> 単騎(高倉)の捲りをもう一度。 6-3

2車単 3=2 3-1 3-6
3連単 3=2-17

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『絶好調「中川」勝利する自力戦』

予選の③(中川)は②(島村)だけでなく為田学に任されたならば、てっきり赤板で突っ張るものと思われたが、2車で来た玉村元気を鐘で出しての捲りとは、レース後のインタビューで「作戦通り」は実に大胆、準決は先輩八谷誠賢に任された事で赤板から2周飛ばし2着に僅差の3着が現在の調子、予選同様(島村)に任されても、やってる事は勝利を優先する自力。(島村)は動き度いのをグッと我慢して任せたが、今度こそはで逆転に全力。⑦(富安)迄が本線。自在⑤(藤井)は④(高田)に任された事で、流れでは地元分断は当然頭の中にあるレーサー。北日本コンビは2日目良かった⑥(山本)が鍵を握る。

<出場予定選手コメント>

- × 1 工藤政志 任せた浮島が行けないでは仕方無い。恵介(山本)。
- 2 島村 匠 何度もバック踏んできつかった。予選で任せた聖大。
- ◎ 3 中川聖大 今日突っ張ると決めてたし、役目は果たせたので。前で自力。
- 4 高田大輔 増田さんの頑張りに尽きます。将(藤井)に任せる。
- △ 5 藤井 将 要らん動きをした事で審議でしょう、セーフで良かった。自在。
- 6 山本恵介 藤田さんと決まり、人気に応じて良かった。自力・自在。
- 7 富安保充 後藤の踏み出しに離れそうでした。こゝは地元の後。

<展開予想>

←【3】27【6】1【5】4

<穴を探る> 福岡コンビでこゝも決まる。

2車単 3=2 3-5 3-1
3連単 3=2-57

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望>『負けて気合入った「優香」は別次元』

2日目の①(小林優)は中途の位置取りから何か落ち着かなかった事もあり、仕掛けは遅れ、外は被り、それで内に差し込む不運、外に持ち出した時は最終BS前で車間切れないまゝ詰まった状態で捲りに行ったのもあり、⑥(渡部)の逃げを捉え切れなかったが、脚の方は問題無いし、この2着で闘争心に火が点いたのは間違いなく、圧倒的パワーで6連覇。連日ガールズにしては珍しくスタートを決め、突っ張り先行に挑戦してる②(日野未)のやる気に調子は(小林)に遜色無い。連日、目標選びが冴えてる④(富銘)は、(小林)に行くか(日野)かは悩ましい処。尚小倉に強い③(林)がやってる事は何時も通りに前々自在。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小林優香 詰まり、内に差し込んだのが痛かった。修正して自力で優勝します。
- 2 日野未来 思った通り走れたが、突っ張った事で脚を削られた。自力です。
- × 3 林真奈美 優香さんに接触して申し訳無かった。脚は問題無い。自力・自在。
- △ 4 富銘直美 未来さんが本当に強かった。抜いたし優勝で締め括りたい。好位狙い。
- 5 高橋朋恵 道中の併走はきつかったが、決勝に乗れたので。自在。
- 6 渡部 遥 初日の事があるから前々に攻めた結果、まさか逃げ切れるとは。自力・自在。
- 7 神戸暖稀羽 初手の位置が良かった。決勝に乗れたのは嬉しい。自力・自在。

<展開予想>

←【2】 3 【1】 4 5 【6】 7

<穴を探る> (小林)の優勝で(高橋)。1-5

2車単 1-2 1-4 1-3
3連単 1-2=4

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『勢いある「林」優勝のチャンス』

NPBにドラフトされる事を楽しみに四国アイランドリーグで頑張ってた⑤(林)、思い切って同じプロでも「競輪」に転向、師匠、山内卓也(77期)の教えを守る事で来期は待望のS級、今期も確定してるだけでも凄いのに、連日積極的に攻めてるご褒美が⑦(近谷)の番手、ならば優勝を決めるしかない。実績のベテラン③(西岡)は、中部の2人には世話に成った事で3番手から優勝狙う。準決で後輩、中川聖大を2着に残せなかったのは痛過ぎる地元④(八谷)だが、①(徳永)の前に成った以上は何時も通りの自力戦。小倉バンクは準決の勝利で好きに成った、121期の大物⑥(塩崎)は、②(田中)に任されても、やってる事は自信しかない捲りを強烈に決めての優勝で初S級に弾みを付ける。

<出場予定選手コメント>

- × 1 徳永哲人 島村君に申し訳無い事をした。特選同様、八谷さん。
- 2 田中孝彦 地元をんだのが正解した。こゝは塩崎君、勿論初めて。
- 3 西岡正一 近谷は初めて付いたが強いね。どっちが前でも3番手。
- 4 八谷誠賢 聖大(中川)はハナから突っ張ると言ってた。何時も通りフルスイング。
- ◎ 5 林 敬宏 3着で決勝に乗れるとはツキがある。近谷君の番手は初。
- ▲ 6 塩崎隼秀 先手は愛知と思ってあの位置に居たのが良かった。僕は自力です。
- 7 近谷 涼 大量落車があつて喜べないが、押し切れたので。自力。

<展開予想>

←【7】 5 3 【4】 1 【6】 2

<穴を探る> 好素材(塩崎)が捲り決める。 6-2

2車単 5=3 5=6 5-1
3連単 5=3-167
